

R 8 取組実施プロセスシート

企画財政部

No.	所管 部 課	総合計画		事業名	細事業名	取組名	取組の概要	R 8 年度目標・目標値	R 9 年度の目標値	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同所管
		分野別目標	施策										
1	企画 財政部	企画 政策課	5. 変革の歩みを止めない川西の実現	12. 行政経営	行政経営推進事業	行政経営推進事業	公募型補助金の実施	文化・スポーツをはじめ多くの市民を対象とした公益的な事業を公募し、支援します。		4月～7月：要綱の見直し（審査基準の改定） 10月：事前相談受付・仮募集要綱 11月：公募（1ヶ月） 12月中旬：審査委員会を開催 1月：採択・不採択の決定及び通知 2月：交付申請、交付決定	→	4月：要綱見直しに向けた関係課協議の実施 見直しの方針に関する市長協議の実施 5月：市長協議での方針を踏まえ、関係課と見直し条件を整理 6～7月：見直し条件について検討	
2	企画 財政部	企画 政策課	5. 変革の歩みを止めない川西の実現	12. 行政経営	政策・企画立案事業	政策・企画立案事業	清和台地域の小学校跡地活用の検討	清和台地域の学校のあり方を踏まえ、跡地の活用の検討を進めます。		4月：小学校のあり方検討結果を踏まえ、こどもを含めた幅広い年代の地域住民等との対話を通じて決定する。	→	4月：教育委員会の学校のあり方検討に合わせ、スケジュールを確認 5月：今後の学校のあり方スケジュール案を清和台コミュニティ協議会役員に共有 6月～7月：今後の進め方について検討	
3	企画 財政部	企画 政策課	2. にぎわいが生まれる川西の実現	5. 地域産業	川西能勢口駅まち空間魅力創造事業	川西能勢口駅まち空間魅力創造事業	川西能勢口駅周辺において、ペDESTリアンデッキ及び東側エリアの駅まち空間の魅力を高めるため、基本構想を策定します。	【4～8月の目標】（全体達成率：50％） 関係事業者・団体等との意見交換を経て、基本構想骨子案を作成する。 ・駅まち空間関係者全体会議（1回目）開催・・・骨子案をもとに議論。駅まち空間の魅力創造に向けた機運を醸成する。 【9～3月の目標】（全体達成率：100％） 基本構想骨子案をもとに関係事業者・団体等との意見交換で議論を深掘りし、基本構想案としてまとめる。 ・駅まち空間関係者全体会議（2回目）開催・・・基本構想案をもとに、駅まち空間の魅力創造に向け更なる機運の醸成につなげる。 ・パブコメを経て、3月に基本構想を完成させる。		4月：基本構想策定業務委託契約 5～7月：関係事業者・団体等との意見交換、骨子案作成 8月：駅まち空間関係者全体会議（1回目）の開催 9～10月：基本構想骨子案をもとに関係事業者・団体等との意見交換 11月：駅まち空間関係者全体会議（2回目）開催 12月：基本構想（案）完成 1月：パブリックコメント 3月：基本構想完成	→	4月：基本構想策定業務委託発注準備 ：関係事業者等との意見交換準備 5月：一財）川西市まちづくり公社を都市再生推進法人に指定 ：関係事業者等との意見交換開始 6～7月：関係事業者等との意見交換継続実施 【関連】7月：阪急阪神ホールディングスと包括連携協定締結	
4	企画 財政部	企画 政策課			物価高騰対策商品券等配付事業	物価高騰対策商品券等配付事業	物価高騰による負担を軽減するため、令和8年1月1日時点で市に住民登録がある市民全員に1人あたり4,840円分（440円分×11枚）の全国共通おこめ券（全国米穀販売事業共済協同組合発行）を配付します。	【4～5月】（全体達成率：97％） 3月上旬～5月上旬を配付期間として、配付を実施する。 また、5月から返戻対応として勸奨通知を行い、配付率を向上させる。 【5月～9月】（全体達成率：99％） 再配付を実施する。 【10月～1月】（全体達成率：100％） おこめ券の精算（利用額・未利用額の精算）を行う。	R 8 年度で事業完了。	4月：おこめ券が利用可能な店舗の調査・制度の周知・協力依頼 4～5月：配付実施、返戻分に対する勸奨通知 5～9月：再配付 10～12月：おこめ券の精算手続き（利用額・未利用額の精算） 1月：精算完了	→	4月：おこめ券が利用可能な店舗の調査・制度の周知・協力依頼 ：配付実施、返戻分に対する勸奨通知（第1回）実施 5月：全市民への初回配付完了（5/24） ：受け取っていない市民に対し、勸奨通知を継続・再配付開始 6～7月：受け取っていない市民に対し再配付継続	